

平成 17 年 9 月 7 日

各 位

東京都北区昭和町二丁目1番11号
 株式会社 N a I T O
 (登記社名 株式会社 内藤)
 取締役社長 鈴木 斉
 (コード番号: 7624 JQ上場)

平成 18 年 2 月期中間期・通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 4 月 6 日付にて公表した平成 18 年 2 月期 (平成 17 年 3 月 1 日 ~ 平成 18 年 2 月 28 日) の中間期・通期業績予想について下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. (1) 平成 18 年 2 月期中間期業績予想数値の修正 (平成 17 年 3 月 1 日 ~ 平成 17 年 8 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	22,500	715	685
今回予想 (B)	24,000	950	930
増減額 (B-A)	1,500	235	245
増 減 率	6.7%	32.9%	35.8%

(2) 平成 18 年 2 月期通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 3 月 1 日 ~ 平成 18 年 2 月 28 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	44,000	1,360	1,300
今回予想 (B)	46,600	1,620	1,570
増減額 (B-A)	2,600	260	270
増 減 率	5.9%	19.1%	20.8%

(注) 前期において決算期の変更を行なったため前期は平成 16 年 4 月 1 日から平成 17 年 2 月 28 日までの 11 ヶ月決算となっており、当該決算期とは対象期間が異なるため前期実績の記載及び比較は行なっておりません。

2. 修正理由

日本経済は緩やかながらも成長回復軌道に乗りつつあることを背景として、当機械工具業界の主要需要業種である自動車産業の好調な需要をはじめ、液晶・デジタル関連、IT（情報技術）関連等の需要増加により切削工具、機械工具、産業機器、工作機械等、各分野の売上が全体的に底上げされ順調に伸びたこと、また得意分野に経営資源を集中し収益重視を基本としたこと、並びにコスト管理を徹底し経費削減に注力したこと等により、当社の業績は順調に推移しており、売上高、経常利益、当期純利益のいずれも前回予想を上回る増収増益の見通しとなりましたので中間期・通期の業績予想を上方修正することと致しました。

（注）本業績予想につきましては、発表日現在における事業環境および入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の経済状況、事業環境の変化等により異なる可能性があります。

以上

【連絡先】 取締役経営企画部長 五島 孝之
電話 03-3800-8614